

大韓航空

－ 国土交通省 HEARING －

目次

- I. ATI(独占禁止法適用除外制度)に関する国際的な現況
- II. ATI/FLEX FAREに対する弊社意見
- III. 今後の航空業界の展望および影響

1. ATI関連の国際的な現況

Excellence in Flight
KOREAN AIR

IATA FARE
ATI対象から
除外



IATA FLEX
FARE 導入



弾力的
運賃設定
趨勢

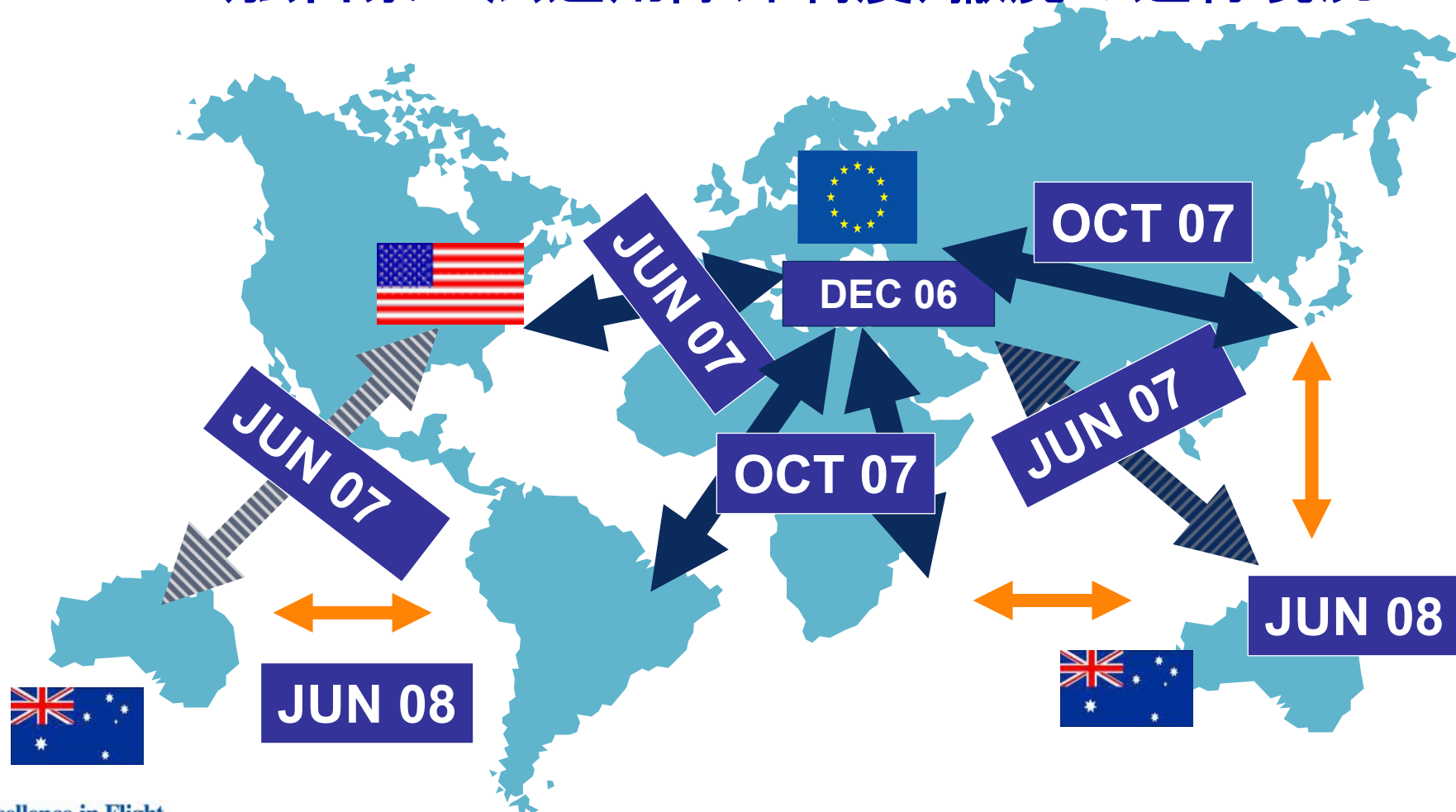
Excellence in Flight

KOREAN AIR 

1. ATI関連の国際的な現況

Excellence in Flight
KOREAN AIR

❖ ATI(独占禁止法適用除外制度)撤廃の進行現況



1. ATI関連の国際的な現況

Excellence in Flight
KOREAN AIR

❖ FLEX FARE導入現況

区間	ATI 撤廃期限	導入経過
ヨーロッパ ↔ 南西太平洋*	2007. 6.30	2007. 9.27付け導入
ヨーロッパ ↔ 東南アジア/中国/ 日本	2007.10.31	2008. 4. 1付け導入
ヨーロッパ ↔ 韓国	2007.10.31	導入交渉決裂 ❖ Mail Voteを通じ導入予定 ヨーロッパ発は導入済み
南西太平洋* ↔ 東南アジア/南ア ジア/韓国	2008. 6.30	2008. 6. 1付け導入予定 (一部未適用)
南西太平洋* ↔ 日本	2008. 6.30	2009. 4. 1付け導入予定

* 参考: オーストラリア発着区間は、南西太平洋発着として拡大してFlex Fare導入が決定

1. ATI関連の国際的な現況

Excellence in Flight
KOREAN AIR

❖ Flex Fare導入時のIATA協定運賃の変化

IATA
FARE



Flex Fare = Self-assessment

- IATAが市場に存在するCarrier Fare等を収集
- Filter後、収集した運賃の平均値であるBase Fareを算出
- Base Fareに一定のPremium %をApplyしてFlex Fare作成



e-Tariffs = Dealing with Process

- 航空会社間のFace-to-Face会議を代替するもの
- IATAのInternet Platformを通じたIATAと航空会社間のCommunication System.
- Flex Fare導入後、同運賃に対する調整はe-Tariffsで実施

FLEX FARE SYSTEMが既存IATA FAREを代替

II. ATI/FLEX FAREに対する弊社意見

Excellence in Flight
KOREAN AIR

❖ FLEX FARE導入後の弊社への影響

連帯運送の精算価格大幅上昇

- IATA運賃として精算時、他航空会社との精算価格大幅上昇
 - 精算基準運賃自体の引上げ
 - Special Fare不在により精算時 Normal運賃へ上方調整後精算
- 引上げられたFlex Fareでは特別精算協定締結航空会社以外との精算価格の増加 予想
(協定締結航空会社/キャリア運賃利用での精算の場合、当社への影響は微々)

キャリア運賃の活性化

- IATA運賃依存度 
- キャリア運賃使用度 
(Carrier Fare)
 - IATA運賃の単純化/各種割引規定廃止で各航空会社のMarket Needs反映が不可能
 - Market Faresの一定平均値であるFlex FareをそのままCopyしてCarrier Fareとして使用時、Base Fareが引上げとなり、Flex Fareの引上げを招く。

II. ATI/FLEX FAREに対する弊社意見(総合)

- 国際航空運送での IATAによる共通運賃/協定の意味
 - ✦ 現行のATI適用は連帯運送販売の利便性を保持するためであり、
 - ✦ 基準化されたRULEの使用等で意味がある
- FLEX FARE適用による効果
 - ✦ FARE設定の自立性における幅が増大
 - ✦ FLEX FAREシステムに対する検証不足な状態
 - ✦ 連帯運送時、特別協定のない航空会社との精算価格増加予想
 - ✦ 個別航空会社間での特別精算協定の追加締結必要

段階的なFLEX FAREへの転換が必要

III. 航空業界の展望と影響

Excellence in Flight
KOREAN AIR

1) 航空自由化の推進

- 米州/欧州/中国/日本等航空自由化実施および拡大趨勢
 - 国際航空運送における制限最小化で競争進行
 - ネットワークキャリア間の連携運送拡大
 - 航空会社の独自運賃設定および販売価格の弾力的運用拡大

弾力的運賃および価格設定のための制度的変化が必要(米国/ヨーロッパでは航空会社別の運賃および販売価格設定が可能)

III. 航空業界の展望と影響

Excellence in Flight
KOREAN AIR

2) 合併およびALLIANCEの拡大

- NETWORK CARRIERの合併
 - 国際航空業界の競争激化による航空会社間の合併増大
- ALLIANCE加入航空会社の増加
 - 国際航空運送では単一航空会社での運送が難しい
 - 連携運送の利便性とFFP SVCの共有による顧客のメリット増大



全世界の航空会社間の提携拡大で地域間の航空運送に対する運賃の制度的な統一が必要。

日本地域または国際航空運送業界における趨勢の反映が必要

III. 航空業界の展望と影響

Excellence in Flight
KOREAN AIR

3) 燃油高騰とLCCによる価格体系の変化

- 燃油高騰による航空運送費用の急激な増加
 - ✦ FUEL S/Cの徴収など航空運賃体系の変化
- LCCの成長で弾力的な販売価格運用の必要性が増加
 - ✦ AGT販売の価格弾力性が高くなる
 - ✦ 航空会社での運賃および販売価格の弾力的運用が重要



アジア地域内の運賃および販売価格設定の自由化必要

THANK
YOU